

## プロロジス、マルチテナント型物流施設 「プロロジスパーク三郷Ⅱ」を竣工

埼玉県三郷市「新三郷ららシティ」内初の竣工施設、ヤマトロジスティクスが入居



物流施設専門の不動産開発会社プロロジス(日本本社: 東京都港区東新橋)は、このたびマルチテナント型(複数企業向け)物流施設「プロロジスパーク三郷Ⅱ」の竣工式を、埼玉県三郷市の同施設にて執り行いました。「プロロジスパーク三郷Ⅱ」は、新三郷駅前の武蔵野操車場跡地の、三井不動産をはじめとする複数の民間事業者による、商業・物流・業務の各施設および居住空間が一体となった大型複合開発「新三郷ららシティ」内に開発されたものであり、同開発地区内で初の竣工稼働施設となります。

竣工式には木津 雅晟 三郷市長をはじめ、入居が決定しているヤマトロジスティクス株式会社 山内 雅喜 代表取締役社長、設計・施工を担当した株式会社フジタから関係者の方々、またプロロジスからはプレジデント兼日本共同 CEO である山田 御酒らが参列し、施設の完成を祝うと共に、今後の事業の発展を祈願しました。「プロロジスパーク三郷Ⅱ」の施設の約6割にヤマトロジスティクスが入居し、首都圏へのアクセスのよい立地を活かし、株式会社丸井の WEB 通信販売向けなどに「Today Shopping(ヤマトロジスティクスが提供する WEB 通販の即日配送サービス)」の拠点として利用することになっています。

なお、「プロロジスパーク三郷Ⅱ」の賃貸部分のうち、約4割(賃貸面積約22,000平方メートル)については、引き続き入居企業を募集しています。

### 「プロロジスパーク三郷Ⅱ」について

#### ■ 立地

「プロロジスパーク三郷Ⅱ」は、埼玉県三郷市、JR 新三郷駅前の旧武蔵野操車場跡を開発した「新三郷ららシティ」の一角にあります。新三郷駅へ徒歩で約10分、また、首都高速道路、東京外環自動車道、常磐自動車道の三郷 JCT へも至近であり、東京都心へはもちろん、首都圏全般へのアクセスに恵まれた立地です。駅から徒歩約10分と、従業員の通勤に至便なことから、人材確保の面からも効率的であり、物流拠点として非常に優れた立地メリットを有しています。

#### ■ 施設特長

「プロロジスパーク三郷Ⅱ」は敷地面積約30,614平方メートル、延床面積61,297平方メートル、地上4階建ての物流施設として、2社による利用を想定したマルチテナント型(複数企業向け)の施

設です。1階には南北2面に合計60のバースを設置し、倉庫内有効高を6mにするなど、搬出入のスピードと荷捌き作業の効率性を向上させ、物流効率を最大限まで高める設計となっています。さらに、プロロジスが全世界で開発を推進するサステイナブル(持続可能)な施設として、次のような様々な取り組みを行っています。

#### <施設内>

- トイレ・湯沸し・階段室などに人感センサーによる自動点滅式の照明器具の導入
- ガスヒートポンプユニットの採用
- 外壁に省エネルギー効果の高い金属性断熱サンドイッチパネルを採用

#### <敷地内>

- 屋根面の降雨を雨水貯留槽に貯め、植栽の散水に利用
- ソーラーパネルを設置し、雨水利用システムの散水ポンプの電源として使用
- 車両出入口付近に太陽光照明灯を6基配置、夜間照明として使用
- 車路の一部に窒素化合物を浄化する機能を持つ光触媒舗装(フォトロード)を採用
- 敷地内歩道に再生インターロッキングブロックを採用
- 植栽の密度を高くし、憩いと安らぎの空間を提供するほか、周囲環境との調和に配慮

#### ■ 埼玉県内のプロロジスパーク

プロロジスは埼玉県内において「プロロジスパーク三郷Ⅱ」を含め、「プロロジスパーク川島」(比企郡川島町、マルチテナント型、2010年春竣工予定)など計12施設を所有、運営、開発中です。

プロロジスは、物流施設の立地選定、開発、設計施工から運営・管理まで、関連業務すべてをワンストップで提供する物流施設(物流倉庫、物流センター)専門の不動産開発会社として、社会基盤や経済、人々の生活を支える物流企業や各メーカーの最良のサポーターであるべく、そのニーズに応えるため日本全国を網羅する物流施設ネットワークを構築する計画であり、今後も日本各地の戦略的物流拠点に物流施設を開発・取得します。

#### 「プロロジスパーク三郷Ⅱ」概要

名 称	プロロジスパーク三郷Ⅱ
所在地	埼玉県三郷市新三郷ららシティ3丁目2-1
敷地面積	約30,614㎡(9,260坪)
延床面積	約61,297㎡(18,542坪)
構造	RC+S造 地上4階建
着工	2007年11月
竣工	2008年9月末